

會社ノ実行不可能ナル要求却テ紛争ヲ起ス基ナクハ
職工側ノ希望程方ト會社ノ実行ニ得ル程度ト斟酌ニ決
定セリ

第三項 削除 (皆勸業手)

會社ニ於テ実行不能

第四項 兼認 (病院改善)

第五項 改訂 (解雇手當)

一年未滿ハ十八日一年ヲ増ス毎ニ七日分

第六項 改訂 (養老積立金支給)

田滿退或ノ場合ニ限リ其ノ半額ヲ支給ス

第七項 兼認

追加 委免制或ハ時期尚早ノ故ヲ以テ削除、守衛ノ態
度ヲ改メルハ會社トシテ大ニテ希望スル所ナルヲ以テ改善スベキ

ト吳ハ申出ニ依リ注並見ス

以上

(十月六日)

七日朝柴岡社長ハ妥協案ホテ齋園ニ上京シ本社ニ令岡事務ヲ
討ヒ巨細報告、大體ニ於テ妥協事項ニ對シ兼認ヲ受テ同夜
歸社セリ

八日午前十時頃令岡事務取締役ハ浦畑ニ來リ直チニ柴岡
社長、城川副社長、橋経理部長、副島造船部長、牛奥
造船部長、高村次長等ト幹部會議ヲ(天キ午前一時
或ニ側実行委員九名ト會見ニ語テ曰ク近時起ル神戶及
糧食等ノ要求運動ハ何レモ態度不穩ニ至リ其解決ヲ困
難ナシメタリ、然ルニ諸君ハ前者ト反シ穩健ニテ連ニ懇談ニ出
及